

6. 北陸（地域別調査機関：（財）北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	通信会社（社員）	・携帯電話の新製品の投入効果が高まる。
		百貨店（営業担当）	・営業時間の延長が定着するにつれ、来客数の増加に連動した売上が期待できる。
		家電量販店（経営者）	・4月以降、家電関係はテレビを始めとしてほぼ全商品にわたって動きが良くなっている。今後も引き続き期待できる。
		家電量販店（店長） 乗用車販売店（総務担当）	・月の後半から徐々に来客数が増加してきている。 ・現在ヒット中のコンパクトカーに加えて、更に前人気の高かったミニバンが発売早々高価格でありながら好調な受注状況である。6月にはまた新型車が発売されるため、更に期待が持てる。
	変わらない	一般小売店〔果物〕（経営者）	・相変わらず来客数や客単価に変化がみられない。
		百貨店（売場主任）	・中元等はこれから年々少なくなるという客の情報が日々耳に入ってくる。
		百貨店（営業担当）	・客のファッション傾向としては毎日使えるカジュアルな商品の支持率が圧倒的に高く、装飾性のあるエレガンス商品や新しい物に飛びつくという行動はあまりみられない。
		スーパー（店長）	・ここ数か月間、客の購買行動や商品に対する動きに変化がみられない。相変わらず、価格には非常に敏感であり、不急不急の物は買わない様子は変わっていない。また、買い回り品など単価の高い物は時間をかけて選択する傾向があり、決定まで時間がかかっている。しかし、今年らしいトレンド商品、今まで見られなかったものやダンスの中に入らない商品は分野に関係なく売れている。
		スーパー（店長）	・客は自己防衛的に商品を買っている。値段の安い物を求めて周りを調べたり、チラシを見たりして、お金を非常に大切に使っている。
		スーパー（店長）	・4月以降、悪いベースアップの影響が客単価に表れてきており、この厳しい状況は今年いっぱい変わらない。また、客からも就職難や低賃金などで困っている様子が生々しく伝わってくる。
		スーパー（営業担当）	・買上単価や買上点数は下げ止まりであるが、売上の増加を図るためには営業時間の延長や改装を行うなど、何かを変えない限り現状から脱することができない。
		乗用車販売店（経営者）	・限定車の投入や販促キャンペーンを行っても、前年並みの売上を確保するのが精いっぱいである。
		乗用車販売店（経理担当）	・新型RV系やコンパクト車はますますの受注であるが、セダン系車種は相変わらず受注が少なく、総数では前年同月比で9割にとどまっている。
		自動車備品販売店（従業員）	・同業者間の競争激化により、商品の低価格化、客の取り合い等が生じており、大きな売上は望めない。また、時期的にも大々的に販売する商品がない。 ・当店の売上は1月ごろに底を打ち、2、3月は順調に推移したが、4月以降は再び集客、売上面で悪化している。5月も同じ状況で前年同月を下回り、6月以降もこの傾向が続く。
		住関連専門店（店長）	・来客数が変動しなくなり、ある程度の売上は確保できる状況である。客の動向としては特価品の売行きが思わしくなく、また高額品は低調で若干の単価ダウンが発生している。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経営者）	・石油の過当競争は今後も続く。
		一般レストラン（店長）	・販売促進のためチラシ広告を出しても、以前に比べてほとんど効果がない。現状は打開策のないまま営業している。
		スナック（経営者）	・ボーナスシーズンに入る時期であるが、客からは減額や支給ゼロの話が多く聞かれる。また、大手ゼネコンの社員整理が進められており、呉服、繊維関係者からは夏物の売行きがあまり期待できないなど、暗い話が多い。
		タクシー運転手	・観光客は以前より増加しているが、タクシーの乗客数には反映しない。また、夜の繁華街は依然として厳しい状況が続く。
		タクシー運転手	・自家用車での外出が相変わらず多く、タクシーの利用が減っている。

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
		競輪場（職員）	・競輪は土、日、祭日に比較的多くの客が入るが、ウイークデーはあまり入らない。入場者数や車券売上高は曜日によりバラツキがあるが、全体平均では今後も変わらない。
		住宅販売会社（従業員）	・受注は少し入るようになり、営業担当者からも客の態度が柔らかくなってきたという声が聞かれるが、多くは期待できない。
		住宅販売会社（従業員）	・建設業界では、特に住宅の戸建ての受注が低迷しており、依然大変苦しい状況である。5月は建設リサイクル法施行前の駆け込みのため受注が少し増加したが、今後は引き続き厳しい状況が続く。
	やや悪くなる	一般小売店〔鮮魚〕（店長）	・1人の客が何度も来店しているような気がする。本当に必要な物を必要なだけ買うという態度が目立ち、余裕のある買物ぶりがみられない。
		百貨店（営業担当）	・夏物の売行きが3月の高気温で一度は上昇したが、その後落ち着いている。また、夏に向かってのヒット商品がまだ見つかっておらず、夏物のサンダル等についても前年の7割を切る程度で推移している。
		スーパー（店長）	・生活防衛意識の高まり、価格競争の激化、倒産やリストラの継続などにより、消費低迷がより進行する。
		コンビニ（経営者）	・週末は観光客の来店がいつもより多いが、売上の大部分を占める平日は悪い。
		都市型ホテル（スタッフ）	・観光客の増加により宿泊部門は前年を上回る見込みであるが、一般宴会が伸び悩んでいる。また、1件当たり売上額が減少している婚礼宴会は前年を下回る見通しで、全体としても前年を下回る。
		都市型ホテル（スタッフ）	・婚礼の予約件数は引き続き減少しており、厳しい状況である。宴会部門の予約は多くなっているが、1件当たりの金額が減少している。また、レストランの予約は横ばいである。
	悪くなる	コンビニ（経営者）	・売場では来客数、売上ともに減少している。また、来店客からも「給料が下がった」など、明るい話が全く聞かれない。
		コンビニ（エリア担当）	・来客数が減少している。また、1人当たり客単価の減少が続いているが、一品単価の低下よりも買上点数の減少の影響が大きい。
		テーマパーク（職員）	・来客数の目安となるレストランの予約状況は前年同月比で1～2割の減少となっている。また、ツアーの設定等も少なく、集客は悪くなる。
	企業動向関連	良くなる	-
やや良くなる		食料品製造業（企画担当）	・販売単価が徐々に回復の兆しをみせ、上昇しつつある。また、量販店の棚に並ぶ高額商品の割合が徐々にではあるが増加しつつある。
		精密機械器具製造業（経営者）	・国内の受注量は変わっていないが、ヨーロッパを中心に海外からの受注が増加傾向にある。理由は一時中国に動いた受注が日本に回帰したためである。
		金融業（融資担当） 司法書士	・決算資金や賞与資金の需要が前年に比べて増加している。 ・商業登記分野では、会社の設立や営業目的の追加などの依頼が増加している。
変わらない		繊維工業（経営者）	・受注状況などに変化がみられない。
		金属製品製造業（経営者）	・受注は確かに下げ止まったが、回復する兆しが全くみえない。
		建設業（総務担当）	・公共工事の発注量の減少が更に厳しくなっており、先行きの期待が持てない。しかし、民間建築の見積もり依頼が若干増加しており、差引きでは変わらない。
		通信業（営業担当）	・携帯電話の新規加入数は減少するが、既存客の月々の使用量は現在の水準で推移していく。
		不動産業（営業担当）	・賃貸物件の引き合いは少し多くなっているが、全体的に大きな流れとはなりえない。
		新聞販売店〔広告〕（従業員）	・取引業者から支払い延期の申入れがあり、運転資金に困窮している様子がうかがえる。
やや悪くなる		電気機械器具製造業（経営者）	・グループ企業の再編成作業が行われているため、受注量は伸び悩んでおり、受注残高も減少している。 ・取引先の話でも景気の底打ちを実感している人は少ない。

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
	悪くなる	建設業（経営者）	・14年度の公共工事予算は国、地方で7～10%の削減となるため、新設の工事量では30～40%の減少になる。景気は底を打ったといわれており、建設業は常に遅れて回復するパターンではあるが、設備投資等もまだ堅調でない状況での公共工事の削減は大きなダメージとなる。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社（編集者）	・正規社員の求人数の増加は見込めない。パート、アルバイト、契約社員の求人数増加は期待できるが、大幅なものとはなり得ない。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・求人者の動きはあまり変わらない。
		職業安定所（職員）	・事業主都合による離職者は今後も増加する危険性が高い。求人数に増加の兆しがあるものの、求職者とうまくマッチするとは思えず、当分はこの厳しい状態が続く。
		職業安定所（職員）	・新規求人数が増加傾向にあるが、一方で大手建設関連企業から大量の解雇者が出るなど、解雇者と求職者の増加傾向に歯止めがかからない。
	学校〔大学〕（就職担当）	・県内の主要企業を求人依頼のため巡回訪問しているが、下期の決算内容が悪いため、採用意欲に活気がみられない。新卒の就職活動は例年5、6月がピークであるが、当分は求人回復の兆しが期待薄である。	
やや悪くなる			
悪くなる	-	-	